



平成 30 年 12 月 14 日発行

薬局通信 第92号



大阪母子医療センター

掲載薬品一覧

新規試用品目	新規採用医薬品	院外専用医薬品
レギュニール LCa 1.5 腹膜透析 シングルバッグ・機器専用 2,500mL 2.5Lバッグ 5,000mL 5.0Lバッグ	メプチン吸入液ユニット 0.3mL	ジャディアンス錠10mg
レギュニール LCa 2.5 腹膜透析液 シングルバッグ・機器専用 2,500mL 2.5Lバッグ 5,000mL 5.0Lバッグ	リンデロン-Vローション (10mL/本)	デルマクリンクリーム1%
レギュニール LCa 4.25 腹膜透析液 シングルバッグ・機器専用 2,000mL 2.0Lバッグ	クラバモックス小児用配合 ドライシロップ (0.505g/包)	フルティフォーム50エアゾール56吸入用
レギュニール LCa 1.5腹膜透析液UV ツインバッグ 2,000mL 2.0Lバッグ	ザイザルシロップ 0.05%	フラビタン錠10mg
レギュニール LCa 2.5腹膜透析液UV ツインバッグ 2,000mL 2.0Lバッグ	注射用水バッグ「フソー」1000mL	メプチン顆粒0.01%
プレバイミス錠240mg	ダラシンカプセル 75mg	ルパフィン錠10mg
プレバイミス点滴静注240mg	大塚生食注 (250mL/袋)	レルベア100エリプタ30吸入用
ガスコン散10%	フィルグラスチムBS注 300μg シリンジ「モチダ」	ロルカム錠4mg
	イブリーフ静注 20mg	採用中止医薬品
	ビムパット錠 50mg	ダイアニール-N PD-4 1.5腹膜透析液 シングルバッグ 1,000mL、1,500mL、 2,000mL、2,500mL、5,000mL
	患者限定医薬品	ダイアニール-N PD-4 2.5腹膜透析液 シングルバッグ 1,000mL、2,000mL、 2,500mL、5,000mL
	アトロベントエロゾル20μg	ダイアニール-N PD-4 4.25腹膜透析液 シングルバッグ 2,000mL
	ヨンデリス点滴静注用 0.25mg、1mg	ダイアニール-N PD-4 1.5腹膜透析液 UVツインバッグ 2,000mL
	ノルデイトロピン フレックスプロ注5mg	ダイアニール-N PD-4 2.5腹膜透析液 UVツインバッグ 2,000mL
		フォーレン吸入麻酔液 (250mL/瓶)

採用薬品の処方開始は、原則として平成 31 年 1 月 1 日からとなります。

ただし、採用中止薬、切り替え等は院内在庫薬がなくなり次第実施となりますので開始日が異なる場合があります。

薬事委員会からのお知らせ

販売中止（停止）医薬品

- ・オラネジン液 1.5% OR 消毒用アプリケーション 10mL、25mL が、手術野に塗布後、そこに使用される一部のインサイズドレープやオ이프テープ、ドレッシング材などの貼付材が剥がれやすくなる事象が報告されたため、販売中止（製剤改良後に販売再開予定）になり、オラネジン液 1.5%消毒用アプリケーション 10mL、25mL に切り替え。
- ・乾燥弱毒生風しんワクチン「北里第一三共」が販売中止(2019.3 予定)。乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン(以下 MRワクチン)の需要が今後増加していくことが推察されることから、MRワクチンの製造を特化するため。
- ・モサプリドクエン酸塩散 1%「テバ」が今後の安定供給が困難となることが予想され販売中止(2019.4 予定)となるため、モサプリドクエン酸塩散 1%「日医工」に切り替え。
- ・エルカルチン FF 静注 1000mg が販売中止(2019.6 予定)のため、エルカルチン FF 静注 1000mg シリンジに切り替え。
- ・ノイアップ注 25、250 が販売中止(2019.8 予定)。
- ・モルヒネ塩酸塩注射液 10mg「タケダ」が、一部において着色がみられる製品があることが確認されたため出荷停止(2018.11)となり、モルヒネ塩酸塩注射液 10mL「第一三共」に切り替え。(モルヒネ塩酸塩注射液 10mg「タケダ」の供給再開後の採用については、現在検討中)

その他

- ・乾燥 BCG ワクチン(経皮用・1人用)の添付溶剤である「日本薬局方 生理食塩液」において、純度試験(ヒ素)の結果が規格値を超え、不適合であることが判明し自主回収(2018.11)となったため、該当ロット番号の製品を回収し、新製品に交換済み。

新規試用医薬品

レギュニール LCa 1.5 腹膜透析液

シングルバッグ・機器専用 2,500mL 2.5L バッグ、5,000mL 5.0L バッグ
UV ツインバッグ 2,000mL 2.0L バッグ

レギュニール LCa 2.5 腹膜透析液

シングルバッグ・機器専用 2,500mL 2.5L バッグ、5,000mL 5.0L バッグ
UV ツインバッグ 2,000mL 2.0L バッグ

レギュニール LCa 4.25 腹膜透析液

シングルバッグ・機器専用 2,000mL 2.0L バッグ
処方箋医薬品

(バクスター株式会社) 腹膜透析用剤

効能効果：慢性腎不全患者における腹膜透析(高マグネシウム血症の改善が不十分な場合で、かつカルシウム製剤や活性型ビタミン D 製剤の投与により高カルシウム血症をきたすおそれのある場合に用いる)。

用法用量：腹腔内に注入し、透析治療を目的とした液として使用する。通常、成人では1回1.5~2Lを腹腔内に注入し、4~8時間滞液し、効果期待後に排液除去する。以上の操作を1回とし、体液の過剰が1kg/日以下の場合、通常1日あたりレギュニール LCa 1.5 腹膜透析液のみ3~4回の連続操作を継続して行う。体液の過剰が1kg/日以上認められる場合、通常レギュニール LCa 2.5 腹膜透析液を1~4回、またはレギュニール LCa 4.25 腹膜透析液を1~2回処方し、レギュニール LCa 1.5 腹膜透析液と組み合わせて1日あたり3~5回の連続操作を継続して行う。なお、注入量、滞液時間、操作回数は症状、血液生化学値及び体液の平衡異常、年齢、体重などにより適宜増減する。注入及び排液速度は、通常300mL/分以下とする。

処方区分：院内処方可

薬価：1袋

レギュニール LCa 1.5 腹膜透析液シングルバッグ・機器専用

2,500mL 2.5L バッグ 1,167円

5,000mL 5.0L バッグ 2,342円

UV ツインバッグ 2,000mL 2.0L バッグ 1,716円

レギュニール LCa 2.5 腹膜透析液シングルバッグ・機器専用

2,500mL 2.5L バッグ 1,218円

5,000mL 5.0L バッグ 2,405円

UV ツインバッグ 2,000mL 2.0L バッグ 1,723円

レギュニール LCa 4.25 腹膜透析液シングルバッグ・機器専用

2,000mL 2.0L バッグ 1,201円

プレバイミス錠 240mg 劇薬、処方箋医薬品

(MSD 株式会社) 抗サイトメガロウイルス化学療法剤

一般名：レテルモビル錠

効能効果：同種造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制

用法用量：通常、成人にはレテルモビルとして480mgを1日1回経口投与する。シクロスポリンと併用投与する場合にはレテルモビルとして240mgを1日1回経口投与する。

処方区分：院内・院外処方可

長期投与の可否：不可

薬価：1錠14,379²⁰円

プレバイミス点滴静注 240mg 劇薬、処方箋医薬品

(MSD 株式会社) 抗サイトメガロウイルス化学療法剤

一般名：レテルモビル注射液

効能効果：同種造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制

用法用量：通常、成人にはレテルモビルとして 480mg を 1 日 1 回、約 60 分かけて点滴静注する。シクロスポリンと併用投与する場合にはレテルモビルとして 240mg を 1 日 1 回、約 60 分かけて点滴静注する。

処方区分：院内処方可

薬価：1 瓶 17,897 円

ガスコン散 10%

(キッセイ薬品工業株式会社) 消化管内ガス駆除剤

一般名：ジメチコン製剤

効能効果：1. 胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善

2. 胃内視鏡検査時における胃内有 性粘液の除去

3. 腹部 X 線検査時における腸内ガスの駆除

用法用量：1. 胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善に使用する 場合 ジメチルポリシロキサンとして、通常成人 1 日 120 ~240 mg を食後又は食間の 3 回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 2. 胃内視鏡検査時における胃内有 性粘液の除去に使用 する場合 検査 15~40 分前にジメチルポリシロキサンとして、通常成人 40~80 mg を約 10mL の水とともに経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 3. 腹部 X 線検査時における腸内ガスの駆除に使用する場 合 検査 3~4 日前よりジメチルポリシロキサンとして、通常成人 1 日 120~240 mg を食後又は食間の 3 回に分 割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

処方区分：院内・院外処方可

長期投与の可否：可

薬価：1g 7⁶⁰ 円